胃全摘術を受けられる患者さんへ

月　日	／　～　／	／	／		／	／　～　／	／　～　／	／　～　／
	入院から手術前々日まで	手術前日	手術当日 手術室に入るまで	手術当日 病室(HCU)に戻ってから	術後1日目	術後2～3日目	術後4～9日目	術後10～20日目
達成目標	・心身共に手術の準備ができる ・病状、手術についての説明が理解できる	→	→	・術後合併症の症状がない ・不安なことがあれば看護師に伝えることができる	→	・活動範囲を広げることができる ・水分摂取ができる	→	→
					・歩行練習ができる		・食事摂取ができる	・自宅での生活について理解ができる
治療処置		・看護師がおへその掃除をします ・血栓予防のストッキングを履いて入室の方は、足のサイズを測ります	・手術用の浴衣に着替えます	・手術後、酸素、点滴、尿の管、足に血栓を予防する機械などがついています ・心電図モニターを装着します ・血圧や熱を頻回に測ります ・手術後HCUに入室します	・医師の診察後、酸素、心電図モニター、胃の管が外されます ・歩行後、血栓を予防する機械を外し、尿の管を抜きます ・HCUから病棟に戻ります	→	→	
						・血栓予防の注射を朝と夜に行います	・お腹の管は医師にて術後1週間前後に抜きます	
薬	・現在内服中の薬を預かり、薬剤師が確認に伺います。	・21時に下剤を飲みます		・しばらく点滴があります	→	・指示により内服可能になります		
検査	・採血 ・嚥下透視検査 （飲み込み評価をするため）				・採血 ・レントゲン （HCUにて）	必要時 ・採血 ・レントゲン	→	→
活動	・リハビリがあります	→	・洗面、歯磨きを済ませたら、お部屋でお待ちください	・手術後3時間経てば、看護師が体の向きを変えるお手伝いをます	・術後リハビリが始まります ・看護師が体拭きをします	→	→	→
		・シャワーの時におへそをきれいに洗ってください					・医師の許可があれば、シャワー浴可能です	
食事		・夕食後より絶食です ・水分は摂取可能です	・朝7時まで飲水可能です	・絶飲食です	→	・手術後3日目より飲水が開始します ・術後5日目より食事が開始します		
指導説明	・医師より説明があります。 ・看護師より術前オリエンテーションがあります	・麻酔科の医師と手術室看護師から説明があります ・HCU看護師よりオリエンテーションがあります	・家族と一緒に手術室へ行きます ・入れ歯や金属類は外しましょう	・手術終了後、医師よりご家族へ説明があります ・痛みがあるときは、いつでも看護師にお知らせください	・痰はしっかり出しましょう ・看護師と共に歩行練習をします		・栄養士より栄養指導があります ・看護師より退院指導があります	

＊診療計画・入院期間については現時点での予定です。何かわからないことはいつでもお尋ねください。

本人・家族への説明　　年　　月　　日　　説明者サイン：

九州がんセンター　消化管外科　2025年　7月